

令和4年度
高浜市当初予算の概要



高浜市総務部財務グループ

目 次

1	基本的な考え方	1
2	予算規模	2
3	歳入の状況（一般会計）	3
4	歳出の状況（一般会計）	5
5	市債の状況（借入・返済額と現在高）	7
6	基金（貯金）の状況	9

巻末資料

(1)	広報たかはま（4月1日号） 「令和4年度当初予算の概要」	13
(2)	主要・新規事業一覧	14

1 基本的な考え方

新型コロナウイルス感染症の感染拡大及びその影響は依然として続いており、様々な取り組みが実施されているが、これらの収束については、その時期を明確に見通すことが困難な状況にある。その中で、喫緊かつ最重要課題である公共施設の更新等の経費、コロナ対策経費、教育・子育て関連経費、社会保障費等が継続して見込まれるため、極めて厳しい財政状況が続くことになると予想される。

そこで、令和4年度予算編成では、コロナ禍における限られた経営資源をより一層効果的・効率的に活用するとともに、各事業の必要性を検討し、長期的な視点を持って未来を見据え、真に必要なものとは何かを再認識し、それを形にしていける「未来を見据えたスタート予算」とし、以下の3点を基本的な考え方として予算編成に取り組むこととした。

(1) ゼロベースでの事業見直し

これまでの固定概念をなくし、前例踏襲をせず、未来を見据え真に必要なものとは何かを再認識し、経常的な歳出予算の見直しを行う。

(2) 経常経費の見直し

経常的な歳出予算を見直すのはもちろんのこと、国県支出金を始めとする特定財源の確保を図るとともに、新たな歳入確保についても検討する。

(3) 重点取組事業への財源配分

サマーレビューの実施等を踏まえ、第6次高浜市総合計画における本市が目指す将来都市像の実現に貢献する事業に予算を優先的に配分する。

○重点取組事項

令和4年度予算編成は、以下、5事業を重点取組事業と位置づけた。

- (1) 公共施設総合管理計画の推進につながる事業
- (2) 新型コロナウイルス感染症の影響に対する事業
- (3) 教育環境の向上につながる事業
- (4) 安心な子育て環境につながる事業
- (5) ICTを活用した行政サービスの推進につながる事業

○予算編成過程

8月	第1回予算編成会議の開催、サマーレビューの実施
9月	第2回予算編成会議の開催、予算編成方針の公表
11月	第3回予算編成会議の開催
12月	第4回予算編成会議の開催、2役査定の実施
1月	当初予算(案)の確定
2月	第5回予算編成会議の開催、当初予算(案)の議会上程

2 予算規模

●一般会計予算規模 161 億 8,700 万円（前年度比+1 億 8,590 万円）

【歳入】◆市税 予算額は回復の兆しをみせる（85 億 2,786 万円、前年度比+4 億 2,047 万円）

◆繰入金 財政調整基金繰入 7 億 8,695 万円（前年度比▲1 億 6,020 万円）

【歳出】◆コロナ関連として行政手続オンライン化対応業務委託、タクシー料金助成補助金等を実施。

◆公共施設関連として公共施設総合管理計画改定業務委託、みどり学園改修工事、いちごプラザ改修工事、図書館機能移転先改修工事、スポーツ施設改修工事等を実施。

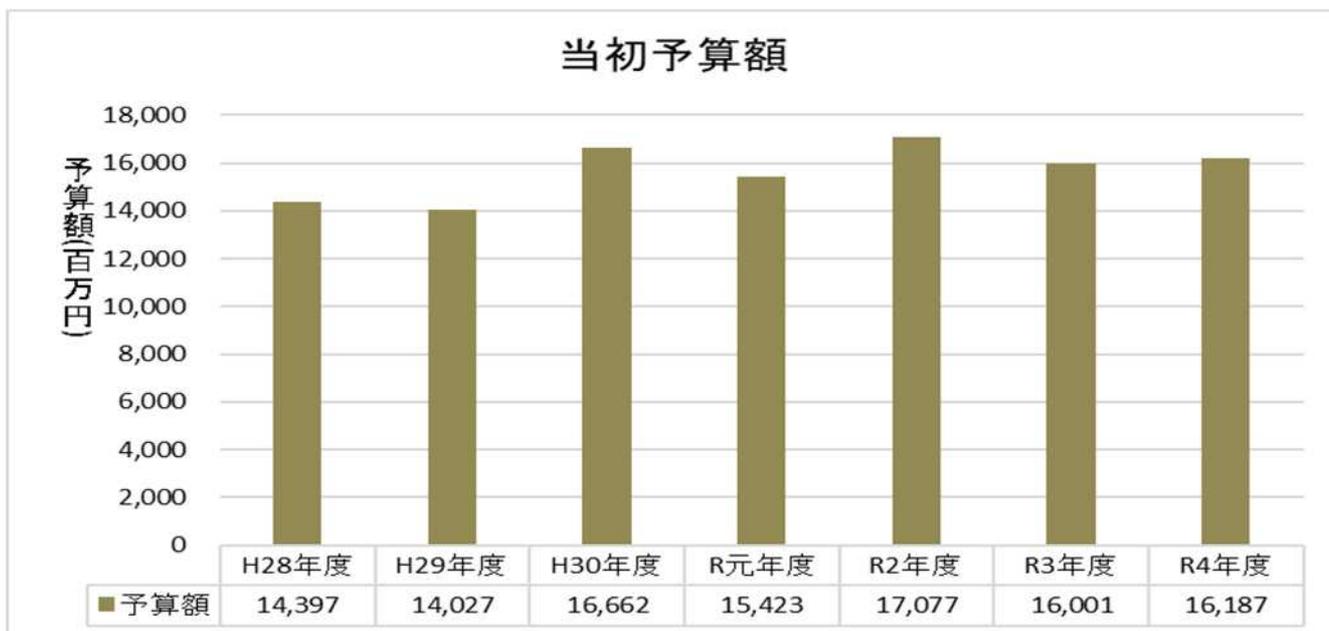
●特別会計を含む全会計の予算総額は、271 億 4,965 万円で、前年度比+4 億 6,472 万円、1.7%増。

(1) 全会計（当初予算）予算規模の比較

（単位：千円）

会 計 名	令和 4 年度	令和 3 年度	増(▲)減	増減率 (%)	
一 般 会 計	16,187,000	16,001,100	185,900	1.2	
特 別 会 計	国民健康保険事業	3,415,111	3,277,543	137,568	4.2
	土地取得費	36,460	35,237	1,223	3.5
	公共駐車場事業	30,280	31,716	▲1,436	▲4.5
	介護保険	2,960,890	2,865,632	95,258	3.3
	後期高齢者医療	554,060	552,978	1,082	0.2
	小 計	6,996,801	6,763,106	233,695	3.5
水道事業会計	1,256,616	1,346,620	▲90,004	▲6.7	
下水道事業会計	2,709,235	2,574,104	135,131	5.2	
合 計	27,149,652	26,684,930	464,722	1.7	

(2) 予算規模（一般会計）の推移



3 歳入の状況（一般会計）

「市税」は、個人市民税では新型コロナウイルス感染症の影響も懸念されるが、給与所得の回復及び納税義務者数の増に伴い+2億964万円、+8.0%の増額を見込むとともに、法人市民税では、主要法人の業績回復により、+1億8,656万円、+64.1%の増額を見込む。

市税合計では、85億2,786万円で、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた令和3年度当初予算から回復の兆しを見せ、前年度比+4億2,047万円、+5.2%の増額を見込む。

「国庫支出金」は、新型コロナウイルスワクチンの初回接種及び2回目の接種完了から6か月以上経過した市民への追加接種を実施することに伴い、ワクチン接種対策費負担金として、1億1,389万円（前年度比▲1億769万円）を計上した。また、新型コロナウイルス感染症対策として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を6,927万円計上した。

「繰入金」は、引き続き高い水準で推移しており、財政調整基金から7億8,695万円（前年度比▲1億6,020万円）の繰入金を計上するなどにより、繰入金合計では、9億1,307万円（前年度比▲2億2,508万円）を見込む。

「市債」は、中学校施設改修事業▲1億6,600万円（皆減）、減収補てん債▲1億4,800万円（皆減）などにより前年度比▲3億2,820万円の1億8,540万円を見込む。

(1) 一般会計（当初予算）歳入状況の比較

（単位：千円）

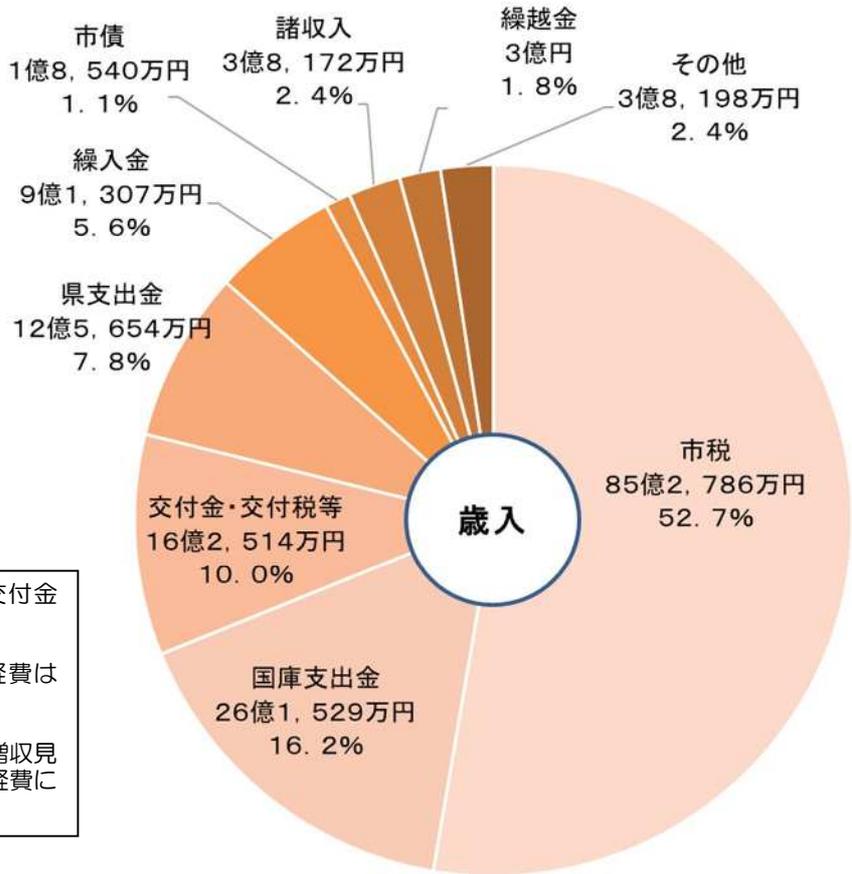
区 分	令和4年度	構成比(%)	令和3年度	構成比(%)	増(▲)減	増減率(%)
市 税	8,527,860	52.7	8,107,394	50.7	420,466	5.2
地方交付税	79,000	0.5	100,000	0.6	▲21,000	▲21.0
国庫支出金	2,615,291	16.2	2,592,622	16.2	22,669	0.9
県支出金	1,256,540	7.8	1,158,113	7.2	98,427	8.5
繰 入 金	913,069	5.6	1,138,145	7.1	▲225,076	▲19.8
市 債	185,400	1.1	513,600	3.2	▲328,200	▲63.9
そ の 他	2,609,840	16.1	2,391,226	15.0	218,614	9.1
合 計	16,187,000	100.0	16,001,100	100.0	185,900	1.2

(2) 市税の内訳

（単位：千円）

税 目	令和4年度	令和3年度	増(▲)減	増減率(%)
市 民 税	3,321,277	2,925,078	396,199	13.5
うち個人市民税	2,843,893	2,634,252	209,641	8.0
うち法人市民税	477,384	290,826	186,558	64.1
固 定 資 産 税	3,975,705	3,958,199	17,506	0.4
軽自動車税	130,613	126,211	4,402	3.5
市たばこ税	321,048	320,392	656	0.2
都市計画税	779,217	777,514	1,703	0.2
合 計	8,527,860	8,107,394	420,466	5.2

歳入



●消費税率引上げによる地方消費税交付金増収分の用途

令和4年度の社会保障施策に要する経費は事業費74億1,849万円（うち一般財源37億709万円）となっており、消費税率引上げによる増収見込額6億164万円を、全てこれらの経費に充当しています。

コラム 市によって納める税金（市税）に差があるの？

「高浜市の税金は他の市より高いんじゃない？」…という声を聞くことがあります。はたして違いがあるのでしょうか？市に納められた税金で金額が大きいものは、①市民税 ②固定資産税 の2種類があり、この2種類について紹介します。

①市民税（所得割）

税額の算出方法： $\{ (\text{所得金額} - \text{所得控除額}) \times \text{税率} \} - \text{税額控除額}$

ポイントは「税率」ですが、「税率」は一般的には「標準税率」というものがあり、西三河地方の各市と同様に高浜市もその税率を使っています。したがって、市民税が高いということはありません。

市町村	税率
高浜市	標準税率
西三河各市	標準税率

②固定資産税

税額の算出方法： $\text{土地や家屋などの固定資産税課税標準額} \times \text{税率}$

土地や家屋などの資産評価の基準は法律で決まっています。高浜市も基準に沿って評価していますので課税標準額は変わりません。「税率」についても全国の多くの自治体と同様に「1.4%」となっています。したがって、固定資産税が高いということはありません。

市町村	税率
高浜市	1.4
全国	1.4

(※一部超過課税を実施している自治体もあります)

4 歳出の状況（一般会計）

「総務費」は、ふるさと応援寄附金の歳入増に伴うふるさと応援事業支援業務委託料の増加、行政手続オンライン化対応業務委託料の増加等により、前年度比+1億2,678万円、7.6%増。

「民生費」は、保育士等処遇改善臨時特例事業補助金、みどり学園改修工事費、いちごプラザ改修工事費、地域型保育給付費（小規模保育事業）、障害福祉サービス等給付費及び障害児給付費等の増加により、前年度比+2億2,575万円、3.3%増。

「衛生費」は、新型コロナウイルスワクチンの追加接種を実施することに伴う個別接種業務委託料が引き続き計上されているが、予算額としては前年度比▲1億4,088万円、6.1%減。

「商工費」は、タクシー料金助成補助金、企業誘致等に関する奨励金の増加があるものの、企業再投資促進補助金の減額等により、前年度比▲720万円、3.3%減。

「土木費」は、市道新設改良事業の土地購入費、中根橋架け替え工事負担金、排水ポンプ場整備工事費、公園等整備工事費、市営住宅給水設備等改修工事費等により前年度比+1億656万円、7.6%増。

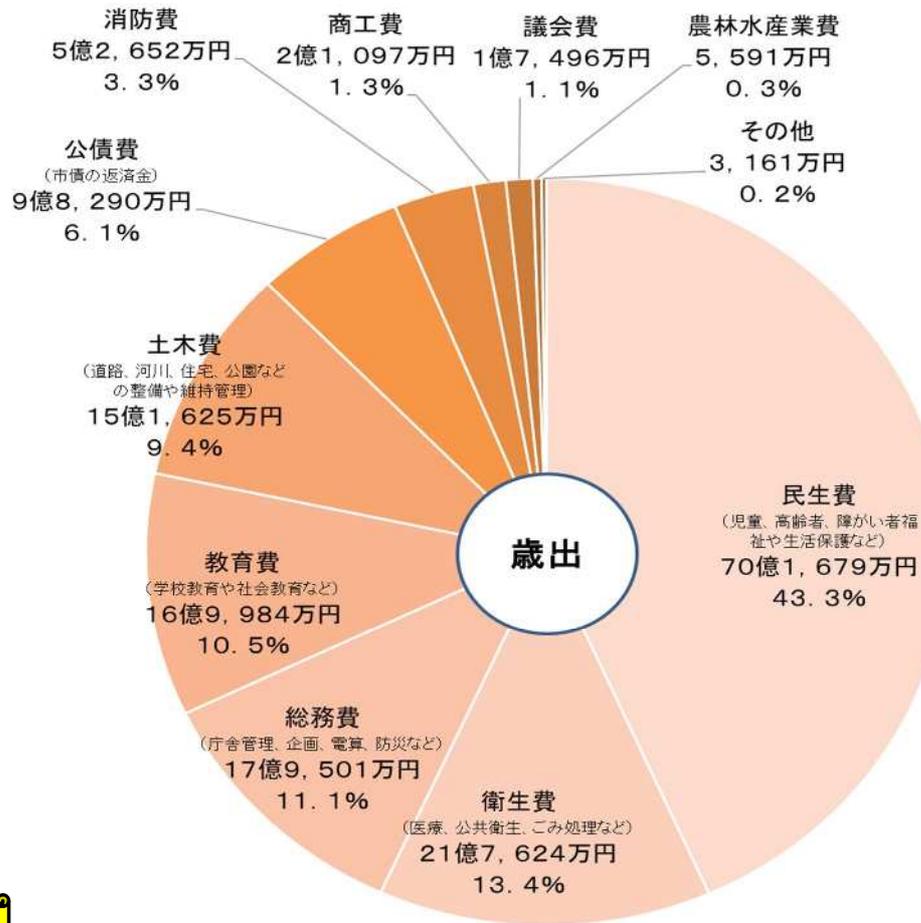
「教育費」は、図書館機能移転先改修工事費、スポーツ施設改修工事費の増額があるものの、各種工事の完了（高浜中学校プール改修工事費、高浜中学校トイレ改修工事費、翼小学校空調機更新工事費、体育センター解体工事費等）に伴う減額により、前年度比▲3億3,618万円、16.5%減。

「公債費」は、高浜小学校等整備事業、小中学校空調設備設置事業の元金償還開始により、前年度比+2億131万円、25.8%増。

（単位：千円、%）

科 目	令和4年度		令和3年度		増 減	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増(▲)減	増減率
議 会 費	174,955	1.1	172,911	1.1	2,044	1.2
総 務 費	1,795,014	11.1	1,668,230	10.4	126,784	7.6
民 生 費	7,016,794	43.3	6,791,043	42.4	225,751	3.3
衛 生 費	2,176,237	13.4	2,317,115	14.5	▲140,878	▲6.1
労 働 費	1,609	0.0	1,605	0.0	4	0.2
農林水産業費	55,909	0.3	62,242	0.4	▲6,333	▲10.2
商 工 費	210,966	1.3	218,164	1.4	▲7,198	▲3.3
土 木 費	1,516,247	9.4	1,409,687	8.8	106,560	7.6
消 防 費	526,523	3.3	522,489	3.3	4,034	0.8
教 育 費	1,699,845	10.5	2,036,024	12.7	▲336,179	▲16.5
災 害 復 旧 費	4	0.0	4	0.0	0	0.0
公 債 費	982,896	6.1	781,585	4.9	201,311	25.8
諸 支 出 金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
予 備 費	30,000	0.2	20,000	0.1	10,000	50.0
合 計	16,187,000	100.0	16,001,100	100.0	185,900	1.2

歳出



用語解説

議会費

議員の報酬や議会事務局の人件費、議会運営などにかかる経費

総務費

市庁舎の管理、市民協働、戸籍住民基本台帳などにかかる経費

民生費

児童、高齢者、障がい者などの福祉にかかる経費

衛生費

ごみ処理、医療、保健衛生などにかかる経費

労働費

労働者の福祉向上や就労支援などにかかる経費

農林水産業費

農業の振興、技術の普及などにかかる経費

商工費

商工業の振興、技術の普及や観光などにかかる経費

土木費

道路・河川・公園などの整備や維持管理にかかる経費

消防費

消防団活動や広域消防にかかる経費

教育費

幼・小中学校、生涯学習などにかかる経費

公債費

市の借金の返済にかかる経費

予備費

緊急に支出を必要とする場合に備えて用意している経費

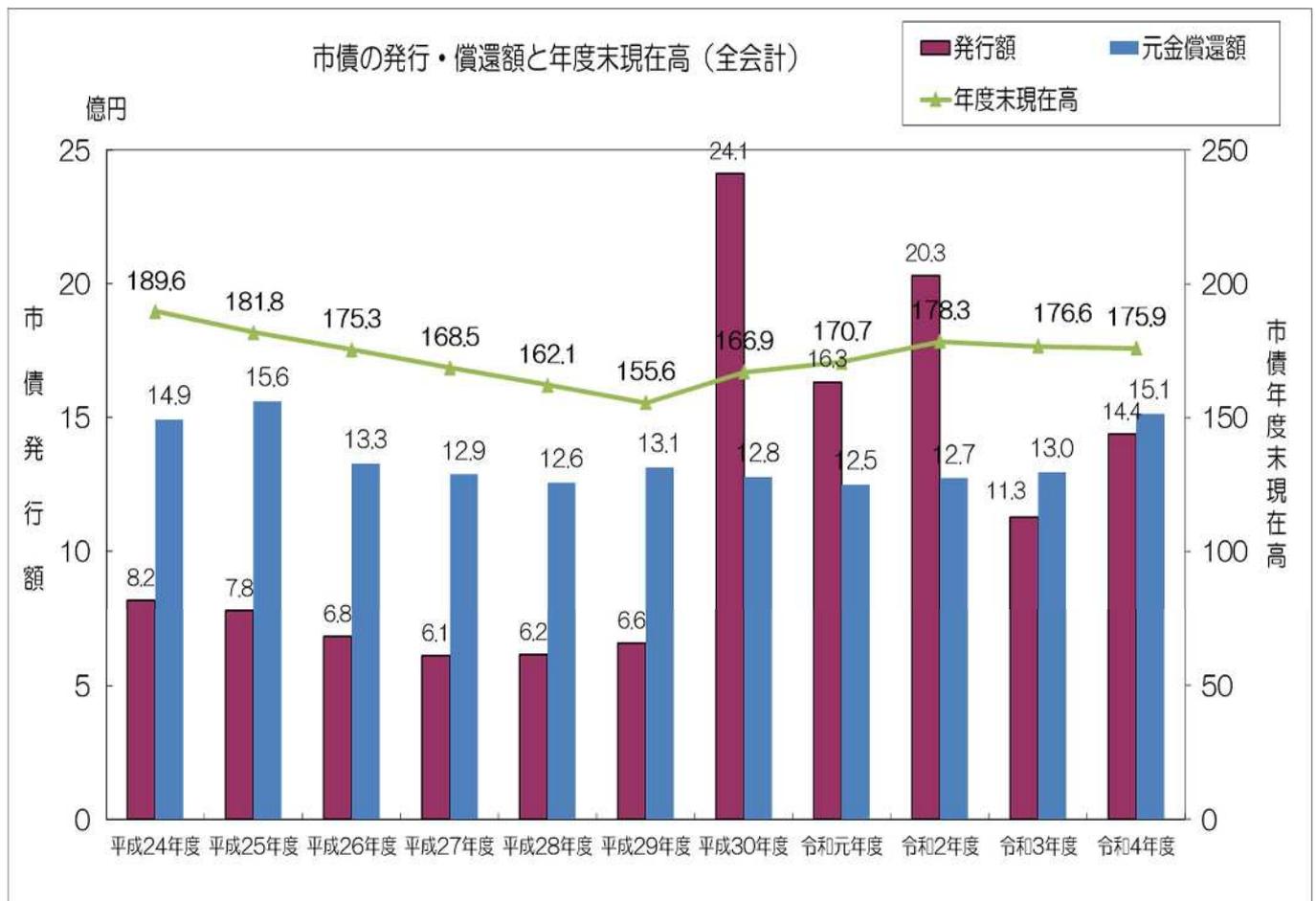
5 市債の状況（借入・返済額と現在高）

市債残高の推移

（単位：千円）

区分		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
一般会計	普通債	3,868,705	4,810,348	6,122,362	6,271,161	6,399,757
	臨時財政対策債等	4,676,798	4,203,317	3,814,083	3,342,529	2,868,661
	小計	8,545,503	9,013,665	9,936,445	9,613,690	9,268,418
企業会計	下水道事業会計	7,463,565	7,410,682	7,279,478	7,471,908	7,781,474
	水道事業会計	681,904	649,347	614,681	577,766	539,687
合計		16,690,972	17,073,694	17,830,604	17,663,364	17,589,579

備考 市債残高は、平成30年度から令和2年度までは決算額、令和3年度及び令和4年度は見込額を示す。



Q.

市債（借金）はどれくらいあるの？

解説

Q. なぜ、市債を発行する（借金をする）の？

A. 公共施設の建設など、いわゆる社会資本の整備には、一度に多額の経費がかかります。その経費を調達するために市債を発行します。市債には主に、次の2つの考え方があります。

- ①現役世代だけではなく、将来世代においても、整備された社会資本を利用しますので、税負担の公平性の観点から、将来世代にもその財政負担の一部をお願いするというもの。
- ②社会資本の整備に当たり、整備年度において、一括して財源を負担することは、当該年度の財政運営に支障を及ぼす恐れがあり、適切ではないため、負担の平準化を図るというもの。

Q. 市債（借金）残高はこれまでどうだったの？これから先はどうなるの？

A. 平成13年度には、市債残高は255億円ありましたが、平成29年度までは市債の残高は年々減ってきていました。これは、「かわら美術館」や「三河高浜駅付近」をはじめとする市街地の再開発などに借りたお金の返済が進んでいったためです。また、これまでは投資的経費が低かったため、市債の発行が少なかったことも理由のひとつです。

しかし、平成30年度から令和2年度は高浜小学校等整備事業等により「市債の発行額」は増え、各年度の元金償還額を上回りました。令和3年度、令和4年度については市債の発行額より元金償還額の方が若干上回り、市債残高は微減となっていますが、これからも老朽化した公共施設の改修が見込まれ、その財源として借入れをする予定です。その結果、令和4年度末の残高は176億円と見込んでおりますが、今後も市債残高は増えていくことが予想されます。

【参考】 地方債（市債）現在高／標準財政規模（％） 99.1％（愛知県内15位／37市）

（令和2年度地方財政状況調査結果より。名古屋市は除く。）

令和2年度末の本市の標準財政規模に対する地方債現在高（一般会計）の割合は、99.1％となりました。愛知県内の自治体と比較すると順位は中位となりますが、この数値が低いほど将来の財政負担が少ないことを意味しており、財政の弾力性を確保する要素となっています。

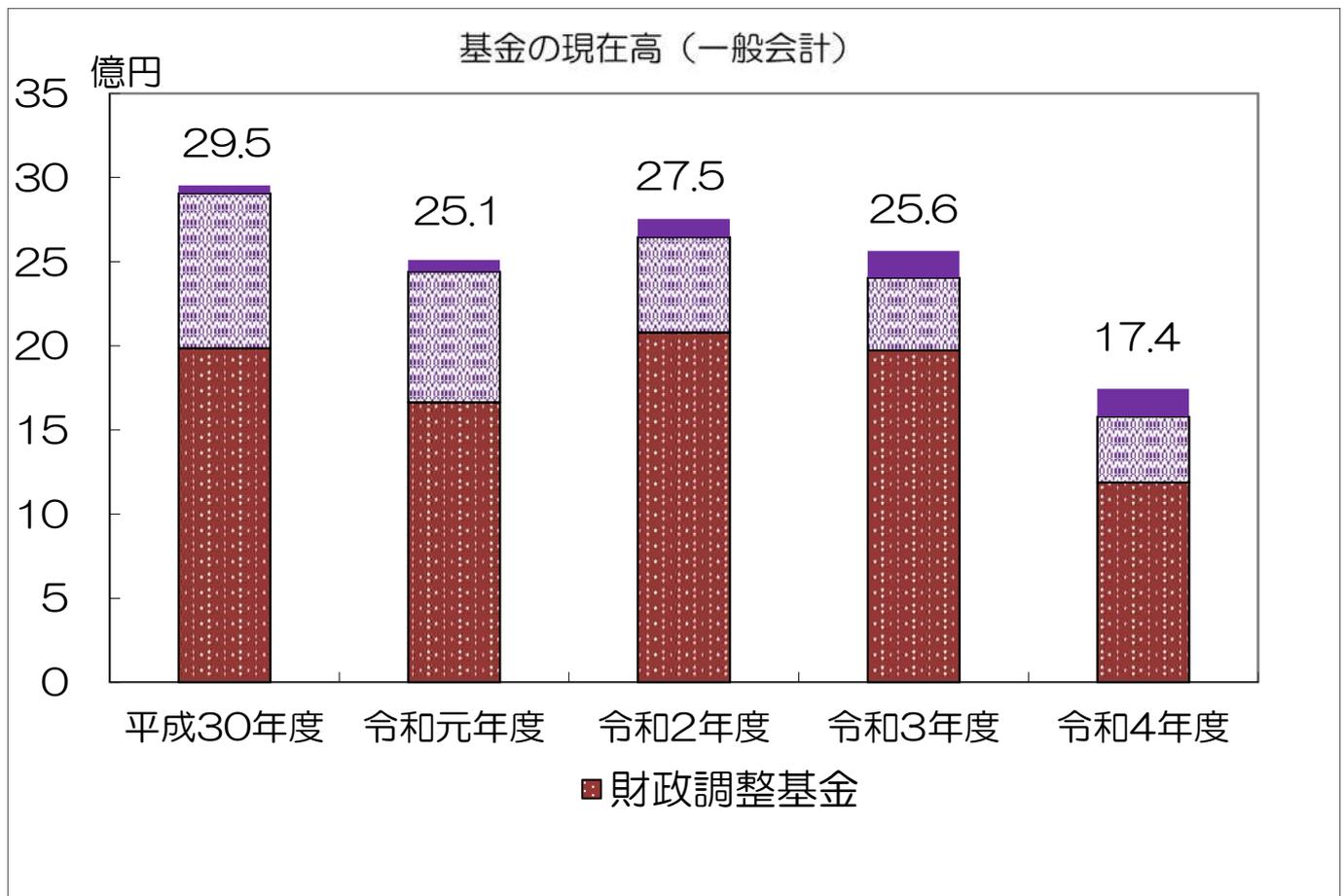
6 基金（貯金）の状況

基金年度末残高の推移

（単位：千円）

区 分	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
財政調整基金	1,984,901	1,664,371	2,080,187	1,973,133	1,187,095
公共施設等整備基金	920,983	777,813	565,937	431,084	392,273
その他基金 (定額運用基金を除く)	46,953	67,739	106,723	159,906	163,722
合 計	2,952,837	2,509,923	2,752,847	2,564,123	1,743,090

備考 基金の年度末残高は、平成 30 年度から令和 2 年度までは決算額、令和 3 年度及び令和 4 年度は見込額を示す。



Q.

市の基金（貯金）はどれくらいあるの？

解説

Q. 基金（貯金）の状況は？

A. 高浜市には突然の不景気や大規模災害、昨今の新型コロナウイルス感染症などに対応し、何の目的にも使える自由度の高い基金である「財政調整基金」や学校などの公共施設の整備に使うための「公共施設等整備基金」などの基金があります。

リーマンショック前、「財政調整基金」残高は20億円を超えていましたが、リーマンショックの影響により毎年使うお金が市税などの収入では足りず、基金を崩した結果、平成24年度には10億円まで減少しました。その後、残高は増加傾向にありましたが、新型コロナウイルス感染症の影響による市税の減収等を補うため、令和4年度末の残高は11.9億円まで減少することを見込んでいます。

Q. 公共施設整備の基金は？

A. 公共施設等の整備に必要な財源を確保するため、平成21年度に「公共施設等整備基金」を設置し、計画的な積み立てを行ってきました。このように積み立てしてきたお金を、学校の長寿命化改良事業を始めとする、公共施設の整備のために使う予定です。

【参考】基金（積立金）／標準財政規模（％） 28.7％（愛知県内22位／37市）

（令和2年度地方財政状況調査結果より。名古屋市は除く。）

令和2年度末の本市の標準財政規模に対する基金現在高の割合は、28.7%でした。このことは、将来の財源不足への対応や大規模な災害が発生した場合の財政余力が県内他市に比べて乏しいことを示しています。

Q. 基金（貯金）はいくらあるのが理想なの？

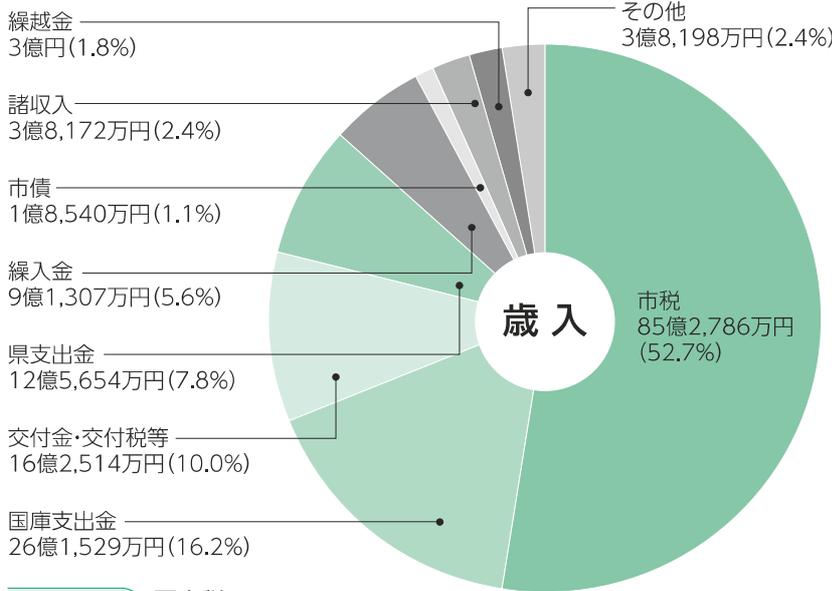
A. 財政運営の安定化を図るためには、財政調整基金の積み立てが必要です。

一般的に、財政調整基金残高の目安は、標準財政規模の10%といわれ、本市では10億円となりますが、リーマンショックの影響で10億円減少したこと、新型コロナウイルス感染症の影響で令和3年度当初予算の財政調整基金取崩し額が9億4,700万円になったことを踏まえ、目標額を20億円と設定しています。

巻末資料

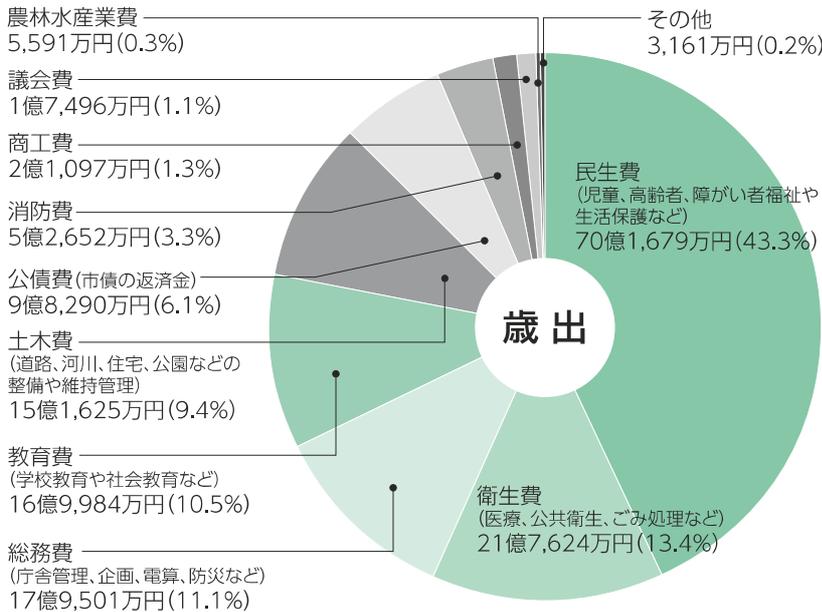
- (1) 広報たかはま（4月1日号）
「令和4年度当初予算の概要」
- (2) 主要・新規事業一覧

一般会計の歳入・歳出



- 市税**
- 固定資産税 …… 39億7,571万円 (前年度比 0.4%増)
 - 個人市民税 …… 28億4,389万円 (前年度比 8.0%増)
- 繰入金**
- 財政調整基金繰入金 …… 7億8,695万円 (前年度比 16.9%減)

主なもの



- 民生費**
- 高齢者、障がい者福祉などに対する事業費 (社会福祉費) …… 34億2,340万円
 - こどもの福祉などに対する事業費 (児童福祉費) …… 32億3,403万円
- 衛生費**
- 保健、予防接種などの事業費 (保健衛生費) …… 11億6,454万円
- 教育費**
- 小学校の維持管理などの事業費 (小学校費) …… 5億2,443万円

一般会計とは	一般会計とは、市の会計の基本となるもので、市税収入を主な財源として、福祉の充実や道路の整備など市の基本的な施策に要する経費を経理する会計です。
特別会計とは	特別会計とは、特定の事業を行う場合に、その特定の収入を特定の支出に充て、一般会計と別に経理する会計です。
企業会計とは	企業会計とは、独立採算による特定の事業を経理する会計です。

令和4年度 当初予算の概要

新年度予算の概要をお知らせします。

問合せ先 財務グループ
☎52-1111
(内線322)

当初予算 全会計総額

271億4,965万円
(前年度比1.7%増)

一般会計 ……
161億8,700万円
(前年度比1.2%増)

特別会計 ……
69億9,680万円
(前年度比3.5%増)

(内訳)

国民健康保険事業	34億1,511万円
土地取得費	3,646万円
公共駐車場事業	3,028万円
介護保険	29億6,089万円
後期高齢者医療	5億5,406万円

企業会計 ……
39億6,585万円
(前年度比1.2%増)

(内訳)

水道事業	12億5,662万円
下水道事業	27億923万円

特集

お知らせ

情報ファイル

催し・募集

(2) 主要・新規事業一覧

NO	事業名	事業費	頁
1	公共施設総合管理計画推進事業 (公共施設総合管理計画改定業務委託料)	6,479 千円	15
2	ふるさと応援事業 (がんばる事業者応援事業費補助金)	4,000 千円	17
3	総合住民情報管理事業 (行政手続オンライン化対応業務委託料)	24,422 千円	19
4	保育園管理運営事業 (総合保育システム使用料等)	2,364 千円	21
5	小規模保育事業 (地域型保育給付費)	59,466 千円	23
6	みどり学園運営事業、子育て・家族支援ネットワーク事業 (みどり学園改修工事費)(いちごプラザ改修工事費)	26,151 千円	25
7	新型コロナウイルス感染症対策推進事業 (個別接種業務委託料等)	141,656 千円	27
8	後期高齢者買い物支援事業 (タクシー料金助成補助金)	9,724 千円	29
9	道水路維持管理事業 (路面下空洞調査業務委託料)	4,950 千円	30
10	小学校維持管理事業 (吉浜小学校緊急連絡装置整備工事費)	19,239 千円	31
11	幼稚園維持管理事業 (高取幼稚園解体工事実施設計業務委託料)	3,828 千円	32
12	幼稚園維持管理事業 (吉浜幼稚園長寿命化改修工事実施設計業務委託料)	9,581 千円	33
13	図書館管理運営事業 (図書館機能移転先改修工事費)	12,464 千円	34
14	生涯スポーツ推進事業 (スポーツ施設改修工事費)	25,456 千円	35

主要・新規事業等												
事業名等	公共施設総合管理計画推進事業 (公共施設総合管理計画改定業務委託料) 【新規】											
担当グループ	総務部財務グループ											
総合計画区分	基本目標	I みんなで考え みんなで汗かき みんなのまちを創ろう					個別目標	(2) 将来を見据えた 健全な財政運営を行います				
予算区分	会計	一般会計		款	02総務費		項	01総務管理費		目	12企画費	
	事業名	06公共施設総合管理計画推進事業										
アクションプラン	<input checked="" type="checkbox"/> 該当する <input type="checkbox"/> 該当しない											
事業概要	事業の必要性・実施の背景	<ul style="list-style-type: none"> 高浜市公共施設総合管理計画は高浜市総合計画の策定期間に合わせて見直しをすることになっているため、令和4年度中に見直しが必要になる。 見直しにあたっては、総務省より、策定済の個別施設計画を踏まえた見直し（現在要している維持管理費、耐用年数、長寿命化対策を反映した場合の見込み等複数の必須事項）を行うことが求められおり、これらに対応するためには専門的な知識が必要となるため、業務委託による実施が必要である。 										
	目的 (何のために)	高浜市総合計画や個別施設計画の内容等を反映した高浜市公共施設総合管理計画（改定版）を策定するため。										
	対象 (誰・何を対象に)	高浜市公共施設総合管理計画										
	事業内容 (手段、手法など)	令和4年度中に見直しを行うために、業務委託による実施を図る。										
目指す成果 (期待される効果)	必要な情報が反映された公共施設総合管理計画により、インフラ資産も含めた公共施設の適正な維持更新がされ、安定的な行財政運営が行われる。											
目標設定 (なるべく定量的な目標値を記入)	目標（何をどのようにする）										達成時期（いつまでに）	
	高浜市総合計画や個別施設計画の内容等を反映した高浜市公共施設総合管理計画（改定版）を策定する。										令和5年3月	
令和4年度	事業費（経費）			財源内訳（単位：千円）								
	6,479 千円			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			6,479	
事業費積算内容	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設総合管理計画改定業務委託料 6,479千円 											
令和4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
事業実施スケジュール	← 入札・契約			見直し作業						→		
										★ 完成		
予算書及び予算説明書該当ページ	105ページ											

主要・新規事業等

事業名等	ふるさと応援事業（がんばる事業者応援事業費補助金）【継続】													
担当グループ	企画部総合政策グループ													
総合計画区分	基本目標	Ⅲ 明日を生み出すエネルギーやる気を活かせるまちをつくろう						個別目標	(6) 産業を活性化して、まちを元気にします					
予算区分	会計	一般会計		款	02総務費		項	01総務管理費		目	12企画費			
	事業名	08ふるさと応援事業												
アクションプラン	<input type="checkbox"/> 該当する <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない													
事業概要	事業の必要性・実施の背景	新型コロナウイルス感染症に対する事業者支援として、令和3年度に実施した「がんばる事業者応援事業費補助金」について、長引く新型コロナウイルス感染症の影響を考慮すると、引き続き市内事業者に対する支援を継続していく必要がある。												
	目的（何のために）	新型コロナウイルスの感染拡大により大きな影響を受けている地域経済が回復・発展段階に向かう中で、ふるさと応援寄附金制度を活用し、新規顧客の開拓、新商品開発など「新たなチャレンジ」に果敢に取り組む市内の事業者を支援する。												
	対象（誰・何を対象に）	市内に事業所を有する事業者												
	事業内容（手段、手法など）	ふるさと応援寄附金の制度を活用し、新規顧客の開拓、新商品開発など「新たなチャレンジ」に果敢に取り組むために必要な経費の一部を補助する。 （補助額） 申請1件につき20万円を上限とする。 ※令和3年度の同制度との変更点として、今回はふるさと応援寄附金の返礼品登録を行う商品の開発等にかかる費用に限定する。												
目指す成果（期待される効果）	①地域経済の回復（市内事業者の売り上げ回復） ②ふるさと応援寄附金の返礼品の増加⇒ふるさと応援寄附金額の増加													
目標設定（なるべく定量的な目標値を記入）	目標（何をどのようにする）										達成時期（いつまでに）			
	①新規返礼品の増加（目標20品） ②ふるさと納税額の増加（目標20,000千円：1品あたり100万円） ※目標達成時期については、返礼品登録のタイミングもあり令和5年度末とする。										令和6年3月			
令和4年度	事業費（経費）			財源内訳（単位：千円）										
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源						
4,000 千円			4,000											
事業費積算内容	・がんばる事業者応援事業費補助金 4,000千円													
令和4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				
事業実施スケジュール	☆補助金申請・募集PR													
	☆補助金申請受付・審査・交付決定													
							事業期間							
予算書及び予算説明書該当ページ			107ページ											

これまでの主な取組と成果						
事業年度	令和3年度		総事業費	10,700千円		
これまでの主な取組と成果	令和3年度の補助金活用件数 28件 (うちふるさと応援寄附金の返礼品登録までした事業者数 15件)					
令和3年度 (予算)	取組内容	がんばる事業者応援事業費補助金を申請のあった事業者に対して交付した。				
	事業費(経費)	財源内訳(単位:千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	10,700 千円	10,700				
主な経費	・がんばる事業者応援事業費補助金 10,700千円					

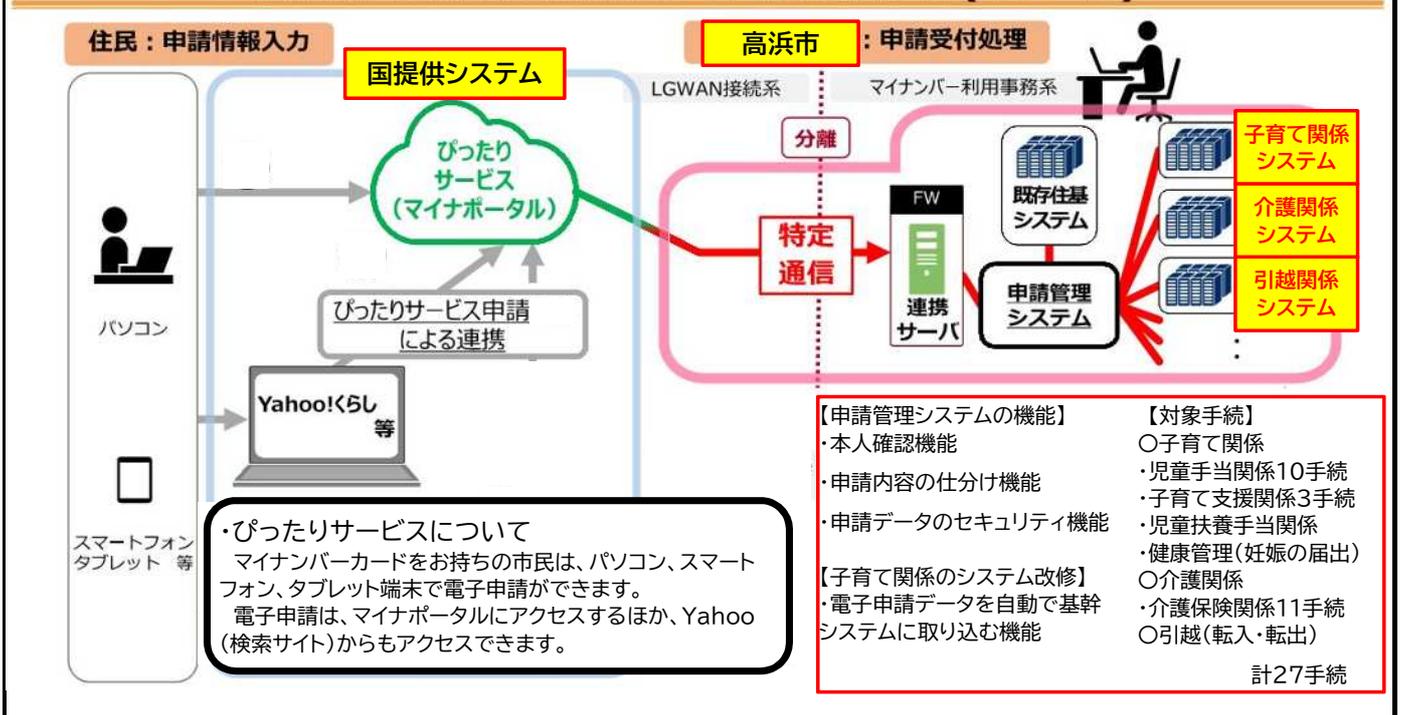
主要・新規事業等												
事業名等	総合住民情報管理事業 (行政手続オンライン化対応業務委託料) 【新規】											
担当グループ	企画部 ICT 推進グループ											
総合計画区分	基本 目標	I みんなで考え みんなで汗かき みんなのまちを創ろう					個別 目標	(1) まちへの想いを育み、いつまでも住み 続けたいと思えるまちをつくります				
予算区分	会計	一般会計	款	O2総務費	項	O1総務管理費	目	14電算管理費				
アクションプラン	事業名: O1総合住民情報管理事業											
事業概要	<input checked="" type="checkbox"/> 該当する <input type="checkbox"/> 該当しない											
事業の必要性・実施の背景	国の自治体DX推進計画において、重点取組事項の一つである「自治体の行政手続のオンライン化」について、子育て（15手続）、介護（11手続）及び転入・転出に関する手続を、マイナポータルからマイナンバーカードを用いてオンライン手続を可能にする必要がある。											
目的 (何のために)	市民がマイナンバーカードを用いて子育て関係、介護関係、転入・転出関係について、ぴったりサービスを通してオンライン手続が可能となるよう、申請管理システムの導入及び基幹システムの改修を行う。											
対象 (誰・何を対象に)	マイナンバーカードを所有する市民											
事業内容 (手段、手法など)	<ul style="list-style-type: none"> 国の自治体DX推進計画において「地方公共団体が優先的にオンライン化を推進すべき手続」として示した、市民がマイナンバーカードを用いて申請が想定される手続、子育て15手続、介護11手続及び総務省が進める引越ワンストップ（転入・転出届のオンライン化）のオンライン化を実現するための申請管理システムを導入する。 総務省の令和3年度情報通信白書でインターネットやスマートフォンの利用率が高いことから、子育て世代のオンライン申請を見込み、子育て関係の電子申請データを、基幹システムに自動で取り込むための基幹システムの改修を行い、手続の迅速化及び業務の効率化を図る。（介護11手続については、子育て関係手続の状況によりデータの自動取込を検討する。） 											
目指す成果 (期待される効果)	市民の各種行政手続に係る負担軽減と業務効率化											
目標設定 (なるべく定量的な目標値を記入)	目標 (何をどのようにする)										達成時期 (いつまでに)	
	申請管理システムの導入及び基幹システムの改修										令和5年1月	
令和4年度	事業費 (経費)			財源内訳 (単位: 千円)								
	24,422 千円			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			6,877	
事業費 積算内容	【歳出】 ●行政手続オンライン化対応業務委託料 24,422千円 ●申請管理システム導入業務委託料 13,752千円 ●児童手当システム改修業務委託料 4,840千円 ●子育て支援システム改修業務委託料 5,830千円 【歳入】 ●デジタル基盤改革支援補助金 6,875千円 ●新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 10,670千円 ●一般財源については普通交付税措置あり											
令和4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
事業実施 スケジュール		(1)契約事務 (2)打合せ (3)環境構築 (4)運用開始	●	→	●	●					●	→
予算書及び予算説明書該当ページ	109ページ											

これまでの主な取組と成果

これまでの主な取組と成果						
事業年度	令和2年度 ～ 令和3年度		総事業費	千円		
これまでの主な取組と成果	<p>令和2年12月「自治体DX推進計画」（総務省）の「地方公共団体が優先的にオンライン化を推進すべき手続」（26手続）及び令和3年度総務省が示した引越ワストップ（転入・転出手続のオンライン化）を令和4年度中に実現するため必要なシステム改修費等を令和4年度当初予算に計上した。</p>					
令和3年度 (予算)	取組内容	<p>近隣市と足並みを揃え「マイナポータル」と市公式HPの連携を開始。電子申請の入口部分を整備した後、令和3年7月「自治体の行政手続のオンライン化に係る手順書（総務省）」が示され、電子申請の後工程であるデータの自動取込の方針が示され、検討することとした。</p>				
	事業費（経費）	財源内訳（単位：千円）				
	千円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	主な経費					
令和2年度 (決算)	取組内容	<p>令和2年12月「自治体DX推進計画」（総務省）が示され、国と自治体が協力して原則、「地方公共団体が優先的にオンライン化を推進すべき手続」（26手続）についてオンライン化を進めることとされ検討を開始。電子申請の入り口である国提供システム「マイナポータル」を活用できるよう検討を開始。</p>				
	事業費（経費）	財源内訳（単位：千円）				
	千円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	主な経費					

資料等（位置図等）

自治体の行政手続オンライン化の仕組み(イメージ)



主要・新規事業等

事業名等	保育園管理運営事業（総合保育システム使用料等）【新規】													
担当グループ	こども未来部こども育成グループ													
総合計画区分	基本目標	Ⅱ 学び合い 力を合わせて豊かな未来を育もう						個別目標	(5) 子育て・子育てを支える環境を整えま					
予算区分	会計	一般会計		款	03民生費		項	02児童福祉費		目	02保育サービス費			
	事業名	03保育園管理運営事業												
アクションプラン	<input type="checkbox"/> 該当する <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない													
事業概要	事業の必要性・実施の背景	保育システムが未導入であり、保護者との連絡が一回線みの電話や紙での通知、手書きの連絡帳である等、保護者と保育園双方の負担となっている。												
	目的（何のために）	保育園と保護者双方のコミュニケーションの円滑化により保護者負担軽減を図るとともに、職員の仕事負担の軽減や単純作業の省力化を図り、保育業務に専念できる環境を構築するため。												
	対象（誰・何を対象に）	吉浜北部保育園利用者及び同保育園職員												
	事業内容（手段、手法など）	<実施内容> 総合保育システムを選定のうえ導入して、保護者との登降園のやり取りや保護者への情報周知がシステムを通じて双方向で対応できるようになる等保育園運営に係る効率化を実現する。 <手段・手法> プロポーザル方式でシステムを選定し、別途、機器調達をしたうえで吉浜北部保育園に導入する。												
目指す成果（期待される効果）	総合保育システムを導入し、円滑なコミュニケーションによる保護者負担の軽減及び保育士の事務効率化が図られる。													
目標設定（なるべく定量的な目標値を記入）	目標（何をどのようにする）										達成時期（いつまでに）			
	総合保育システム一式を吉浜北部保育園に導入する。										令和4年12月			
令和4年度	事業費（経費）			財源内訳（単位：千円）										
	2,364 千円			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			2,364			
事業費積算内容	<ul style="list-style-type: none"> 総合保育システム使用料 555千円 消耗品費 622千円 通信運搬費 126千円 庁用器具費 1,061千円 													
令和4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				
事業実施スケジュール	選定準備		導入業者選定（プロポーザル）						システム導入処理			システム運用		
	入札準備		入札		機器調達		園関係者への周知							
予算書及び予算説明書該当ページ	149・151ページ													

主要・新規事業等

事業名等	小規模保育事業（地域型保育給付費）【継続】												
担当グループ	こども未来部こども育成グループ												
総合計画区分	基本目標	Ⅱ 学び合い 力を合わせて豊かな未来を育もう						個別目標	(5) 子育て・子育てを支える環境を整えます				
予算区分	会計	一般会計	款	03民生費			項	02児童福祉費		目	02保育サービス費		
アクションプラン	事業名 04小規模保育事業												
	■該当する □該当しない												
事業概要	事業の必要性・実施の背景	3歳未満児で待機児童が発生している。											
	目的（何のために）	安心してこどもを産み、育てられるよう、保育ニーズに対応した子育て環境を整えるため、保育の受け皿を広げる。											
	対象（誰・何を対象に）	3歳未満児及びその家族											
	事業内容（手段、手法など）	<p>①家庭的保育の「おひさま」定員5名を、定員12名の小規模保育所に移行して、家庭的保育事業から小規模保育事業に事業を移行する（令和4年4月予定）。（+7名増員）</p> <p>②小規模保育の「からんこえ」定員10名を、定員12名に増員する（令和4年4月予定）（+2名増員）。</p> <p>→①と②により、3歳未満児で合計9名の受入れが可能になる。</p> <p>小規模保育事業として実施する施設運営主体の法人に、地域型保育給付費を毎月給付する。 公定価格－利用者負担額＝地域型保育給付費</p>											
目指す成果（期待される効果）	安心してこどもを産み、育てられるよう、保育ニーズに対応した子育て環境整備が進む。												
目標設定（なるべく定量的な目標値を記入）	目標（何をどのようにする）										達成時期（いつまでに）		
	令和4年4月より小規模保育「おひさま」で定員12名の児童を受入れる。 令和4年4月より小規模保育「からんこえ」で定員12名の児童を受け入れる。										令和4年4月		
令和4年度	事業費（経費）		財源内訳（単位：千円）										
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源						
		59,466 千円	17,437	6,621		35,408							
事業費積算内容	<ul style="list-style-type: none"> 地域型保育給付費 59,466千円 小規模保育「からんこえ」 公定価格 36,205,920円-保育料3,196,536円＝事業費33,009,384円 小規模保育「おひさま」 公定価格 29,195,520円-保育料2,739,888円＝事業費26,455,632円 												
令和4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			
事業実施スケジュール	事業運営												
	<ul style="list-style-type: none"> 小規模保育「おひさま」開所 小規模保育「からんこえ」増員 												
予算書及び予算説明書該当ページ		153ページ											

これまでの主な取組と成果						
事業年度	令和3年度		総事業費	24,680千円		
これまでの主な取組と成果	家庭的保育「からんこえ」を小規模保育にして定員5名から10名に拡充した。					
令和3年度 (予算)	取組内容	小規模保育「からんこえ」を開所した				
	事業費(経費)	財源内訳(単位:千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	24,680 千円	13,000	4,937			6,743
主な経費	・地域型保育給付費 24,680千円					

主要・新規事業等

事業名等	みどり学園運営事業（みどり学園改修工事費）【新規】 子育て・家族支援ネットワーク事業（いちごプラザ改修工事費）【新規】													
担当グループ	こども未来部こども育成グループ													
総合計画区分	基本目標	Ⅱ 学び合い 力を合わせて豊かな未来を育もう						個別目標	(5) 子育て・子育てを支える環境を整えます					
予算区分	会計	一般会計			款	03民生費 03民生費		項	02児童福祉費 02児童福祉費		目	03家庭支援費 03家庭支援費		
	事業名	07みどり学園運営事業費 15子育て・家族支援ネットワーク事業												
アクションプラン	<input type="checkbox"/> 該当する <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない													
事業概要	事業の必要性・実施の背景	高取小学校の長寿命化改良工事に伴い、みどり学園園舎を解体する。このため現在のいちごプラザ敷地の3棟を改修し、みどり学園を移転し、いちごプラザを改修する。												
	目的（何のために）	<ul style="list-style-type: none"> 就学前の心身障がい児の集団療育施設として必要な、みどり学園の機能を維持するため。 子育て中の親子がつどい、子育て相談、支援に必要ないちごプラザの機能を維持するため。 												
	対象（誰・何を対象に）	就学前の心身障がい児童、およそ3歳までの児童とその保護者												
	事業内容（手段、手法など）	令和4年12月までに改修工事及び移転をし、令和5年1月より改修した建物で事業運営を開始する。												
目指す成果（期待される効果）	みどり学園といちごプラザの機能が維持されると共に、施設間での連携が図られる。													
目標設定（なるべく定量的な目標値を記入）	目標（何をどのようにする）										達成時期（いつまでに）			
	改修工事後に運営を開始する。										令和5年1月			
令和4年度	事業費（経費）			財源内訳（単位：千円）										
	26,151 千円			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源						
				6,000	12,400	4,600	3,151							
事業費積算内容	<ul style="list-style-type: none"> みどり学園改修工事費 15,536千円 いちごプラザ改修工事費 10,615千円 													
令和4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				
事業実施スケジュール	入札、工事開始						じゅん工移転 →			業務開始 →				
予算書及び予算説明書該当ページ	157・161ページ													

主要・新規事業等													
事業名等	新型コロナウイルス感染症対策推進事業 (個別接種業務委託料等)【継続】												
担当グループ	福祉部健康推進グループ												
総合計画区分	基本目標	Ⅳ いつも笑顔で健やかに つながり100倍ひろげよう					個別目標	(11) 一人ひとりの元気と健康づくりを 応援します					
予算区分	会計	一般会計		款	04衛生費		項	01保健衛生費		目	01保健衛生総務費		
	事業名	04新型コロナウイルス感染症対策推進事業											
アクションプラン	<input type="checkbox"/> 該当する <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない												
事業概要	事業の必要性・実施の背景	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止及び重症化予防の観点から、市民を対象としたワクチン接種を継続実施する必要がある。											
	目的 (何のために)	市民への円滑なワクチン接種を実施することにより、新型コロナウイルス感染症の流行から市民の生命及び健康を守るため。											
	対象 (誰・何を対象に)	市民											
	事業内容 (手段、手法など)	《実施内容》9月までに接種を希望する市民へのワクチン接種を実施する。 《手段・手法》市内医療機関でのワクチン接種により、初回接種(1回目、2回目)及び2回目の接種完了から6か月以上経過した市民への追加接種(3回目)を実施する。											
目指す成果 (期待される効果)	新型コロナウイルス感染症を防ぎ、市民の生命・健康を守る。												
目標設定 (なるべく定量的な目標値を記入)	目標(何をどのようにする)										達成時期(いつまでに)		
	初回接種及び2回目の接種完了から6か月以上経過した市民への追加接種を実施する。										令和4年9月		
令和4年度	事業費(経費)			財源内訳(単位:千円)									
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源					
141,656千円			141,656										
事業費積算内容	<ul style="list-style-type: none"> 個別接種業務委託料 113,891千円 接種支援業務委託料 14,911千円 接種券通知業務委託料 3,170千円 通信運搬費(接種券発送) 3,581千円 等 												
令和4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			
事業実施スケジュール	市民へのワクチン接種					→							
	コールセンター開設					→							
予算書及び予算説明書該当ページ	165ページ												

これまでの主な取組と成果						
事業年度	令和3年度		総事業費	293,834千円		
これまでの主な取組と成果	令和3年度より国が示す接種順位に基づき、市民へのワクチン接種を実施した。					
令和3年度 (予算)	取組内容	新型コロナウイルス感染症が全国的に感染が拡大する中、国が示す接種順位に基づき、市民を対象としたワクチン接種を実施した。				
	事業費（経費）	財源内訳（単位：千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	293,834 千円	293,594				240
主な経費	<ul style="list-style-type: none"> ・個別接種業務委託料 221,582千円 ・集団接種業務委託料 25,477千円 ・接種支援業務委託料 33,364千円 等 					

主要・新規事業等

事業名等	後期高齢者買い物支援事業（タクシー料金助成補助金）【新規】													
担当グループ	市民部経済環境グループ													
総合計画区分	基本目標	Ⅲ 明日を生み出すエネルギーやる気を活かせるまちをつくろう						個別目標	(6) 産業を活性化して、まちを元気にします					
予算区分	会計	一般会計		款	07商工費		項	01商工費		目	02商工業振興費			
アクションプラン	事業名: 14後期高齢者買い物支援事業 <input type="checkbox"/> 該当する <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない													
事業概要	事業の必要性・実施の背景	新型コロナウイルス感染症拡大により売上の落ち込んだ市内商店の消費喚起を促すため、後期高齢者の買い物支援をし、市内商店及び市民の生活を守る。												
	目的（何のために）	後期高齢者が、市内で買い物や飲食をする際の移動手段を確保するためのタクシーの利用料金を助成し、市内商店の消費喚起を図る。												
	対象（誰・何を対象に）	市内商店の消費喚起及び後期高齢者の移動手段の確保												
	事業内容（手段、手法など）	【対象者】 タクシーチケット使用期間中に75歳以上となる後期高齢者 昭和23年1月31日以前生まれの方 約5,300人（うち申請見込60%） 【スケジュール】 タクシーチケット申請配布 7月下旬～12月末 タクシーチケット使用期間 8月1日～令和5年1月31日 【申請場所】 市役所1階経済環境グループ（7月下旬に市内数カ所の公共施設で半日程度受付）												
目指す成果（期待される効果）	外出が難しかった後期高齢者の外出機会が増え、市内商店での消費喚起となる。													
目標設定（なるべく定量的な目標値を記入）	目標（何をどのようにする）										達成時期（いつまでに）			
	市内での消費喚起を目的とした、タクシーチケットを使用した外出3,200人×6回=19,200回										令和5年1月			
令和4年度	事業費（経費）			財源内訳（単位：千円）										
	9,724 千円			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源						
事業費積算内容	・印刷製本費 タクシーチケット3,200冊×36.3円=116,160円 ・口座振込手数料 補助金交付口座振込 6月×2社×550円=6,600円 ・タクシー料金助成補助金 500円×6枚×3,200冊=9,600,000円													
令和4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				
事業実施スケジュール	←→ タクシーチケット印刷・タクシー事業者募集			←→ 広報・HP周知			←→ 申請受付・タクシーチケット交付			←→ タクシーチケット使用期間				
予算書及び予算説明書該当ページ	185ページ													

主要・新規事業等

事業名等	道水路維持管理事業（路面下空洞調査業務委託料）【新規】													
担当グループ	都市政策部土木グループ													
総合計画区分	基本目標	Ⅲ 明日を生み出すエネルギーやる気を活かせるまちをつくろう						個別目標	(8) 自然と都市機能が調和した都市空間をつくります					
予算区分	会計	一般会計		款	08土木費		項	02道路橋りょう費		目	01生活道路新設改良費			
	事業名	01道水路維持管理事業												
アクションプラン	<input type="checkbox"/> 該当する <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない													
事業概要	事業の必要性・実施の背景	道路の多くが高度成長期に整備され、老朽化による損傷箇所の急増が著しく、近年、道路陥没が発生している。												
	目的（何のために）	交通量の多い幹線道路において、道路陥没が発生した場合、重大事故に繋がるため、高浜市が管理する道路の路面下に発生している空洞を的確に把握し、道路陥没を未然に防止して安全・円滑な交通を確保する。												
	対象（誰・何を対象に）	利用者												
	事業内容（手段、手法など）	高浜市が管理している幹線道路に探査車（車載型地中レーダ）でレーダ探査を実施し、発見しにくい地中の空洞を発見し、危険度の判定や発生原因の推定等を行い道路陥没を未然に防止する。												
目指す成果（期待される効果）	安全・円滑な交通を確保する。													
目標設定（なるべく定量的な目標値を記入）	目標（何をどのようにする）										達成時期（いつまでに）			
	幹線道路（緊急輸送道路）L=15kmを実施する。										令和4年11月			
令和4年度	事業費（経費）			財源内訳（単位：千円）										
	4,950 千円			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			4,950			
事業費積算内容	<ul style="list-style-type: none"> 路面下空洞調査業務委託料 4,950千円 													
令和4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				
事業実施スケジュール	委託積算・委託契約			道路路面下調査										
予算書及び予算説明書該当ページ	189ページ													

主要・新規事業等

事業名等	小学校維持管理事業（吉浜小学校緊急連絡装置整備工事費）【新規】													
担当グループ	教育委員会学校経営グループ													
総合計画区分	基本 目標	Ⅱ 学び合い 力を合わせて 豊かな未来を育もう						個別 目標	(4) 学校・家庭・地域が連携を深め、 12年間の学びや育ちをつなげます					
予算区分	会計	一般会計		款	10教育費		項	02小学校費		目	01学校管理費			
アクションプラン	事業名: 01小学校維持管理事業 <input type="checkbox"/> 該当する <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない													
事業概要	事業の必要性・ 実施の背景	<ul style="list-style-type: none"> 設備老朽化のため、職員室と各教室をつなぐインターホンが故障し、使用出来なくなっているが、交換部品がなく、修理等の対応が出来ない状況である。 インターホンは、緊急時の連絡手段として子どもたちの安全を守るという点で大きな役割を果たしており、対応が必要である。 												
	目的 (何のために)	緊急時に子どもたちの安全を守るため。												
	対象 (誰・何を対象に)	吉浜小学校の児童及び教職員												
	事業内容 (手段、手法など)	PHSによる無線方式の緊急連絡装置を校内に整備する。 <ul style="list-style-type: none"> PHS基地局19ヶ所設置 PHS端末60台 PHS配線工事等 												
目指す成果 (期待される効果)	緊急連絡時等に円滑な連絡を可能にする。													
目標設定 (なるべく定量的な 目標値を記入)	目標 (何をどのようにする)										達成時期 (いつまでに)			
	PHSによる無線方式の校内緊急連絡装置を整備する。										令和4年8月			
令和4年度	事業費(経費)			財源内訳(単位:千円)										
	19,239 千円			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	14,400					4,839
事業費 積算内容	<ul style="list-style-type: none"> 吉浜小学校緊急連絡装置整備工事費 19,239千円 													
令和4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				
事業実施 スケジュール	契約 手続き	吉浜小学校 緊急連絡装置整備工事												
予算書及び予算説明書該当ページ	211ページ													

主要・新規事業等

事業名等													幼稚園維持管理事業（高取幼稚園解体工事実施設計業務委託料）【新規】																							
担当グループ													こども未来部こども育成グループ																							
総合計画区分													基本目標 II 学び合い 力を合わせて豊かな未来を育もう						個別目標 (5) 子育て・子育てを支える環境を整えま																	
予算区分													会計 一般会計		款 10教育費		項 04幼稚園費		目 01幼児教育費		事業名 03幼稚園維持管理事業															
アクションプラン													<input type="checkbox"/> 該当する <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない																							
事業概要	事業の必要性・実施の背景													旧高取幼稚園は平成31年3月末をもって閉園しており、その解体工事にあたり工事費の積算をするため実施設計をする。																						
	目的（何のために）													旧園舎を取り壊して、更地にするため。																						
	対象（誰・何を対象に）													旧高取幼稚園園舎																						
	事業内容（手段、手法など）													令和4年度当初に入札により業者決定をして、令和4年10月に設計を完了する。																						
目指す成果（期待される効果）													旧高取幼稚園の園舎を解体し、更地とする準備をする。																							
目標設定（なるべく定量的な目標値を記入）													目標（何をどのようにする）						達成時期（いつまでに）																	
													令和4年10月末までに実施設計の作成をし、令和5年度当初予算に計上し、解体する。						令和4年10月																	
令和4年度													事業費（経費）			財源内訳（単位：千円）																				
																国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源												
													3,828 千円									3,800		28												
事業費積算内容													・高取幼稚園解体工事実施設計業務委託料 3,828千円																							
令和4年度													4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
													第1四半期				第2四半期				第3四半期				第4四半期											
事業実施スケジュール													入札、実施設計						→						解体工事費 令和5年度当初予算計上 →											
予算書及び予算説明書該当ページ													221ページ																							

主要・新規事業等

事業名等	幼稚園維持管理事業（吉浜幼稚園長寿命化改修工事実施設計業務委託料） 【新規】													
担当グループ	こども未来部こども育成グループ													
総合計画区分	基本目標	Ⅱ 学び合い 力を合わせて豊かな未来を育もう							個別目標	(5) 子育て・子育てを支える環境を整えま す				
予算区分	会計	一般会計		款	10教育費		項	04幼稚園費		目	01幼児教育費			
	事業名: 03幼稚園維持管理事業													
アクションプラン	<input type="checkbox"/> 該当する <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない													
事業概要	事業の必要性・実施の背景	経年劣化による幼稚園園舎の現状回復、機能向上を図り、園舎の耐久性を延長する長寿命化改修工事をするための実施設計を行う。												
	目的 (何のために)	園舎の耐久性を伸ばし使用期間を延長することで、既設建物の有効活用を図る。												
	対象 (誰・何を対象に)	幼稚園児童とその保護者												
	事業内容 (手段、手法など)	令和4年度当初に入札をし、業者決定して、令和4年10月に作成を完了。 令和5年度当初予算に工事費を計上する。												
目指す成果 (期待される効果)	既設建物の延命化による有効活用													
目標設定 (なるべく定量的な目標値を記入)	目標 (何をどのようにする)										達成時期 (いつまでに)			
	令和4年11月までに実施設計の作成をし、令和5年度当初予算に計上する。										令和4年11月			
令和4年度	事業費（経費）			財源内訳（単位：千円）										
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源						
9,581 千円						9,500	81							
事業費積算内容	<ul style="list-style-type: none"> 吉浜幼稚園長寿命化改修工事実施設計業務委託料 9,581千円 													
令和4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				
事業実施スケジュール	入札、実施設計								→	改修工事費 令和5年度当初予算計上 →				
予算書及び予算説明書該当ページ	221ページ													

主要・新規事業等

事業名等													図書館管理運営事業（図書館機能移転先改修工事費）【新規】																							
担当グループ													こども未来部文化スポーツグループ																							
総合計画区分													基本目標 II 学び合い 力を合わせて豊かな未来を育もう						個別目標 (3) 学び・文化・スポーツの輪を広げ、まちのチカラを育みます																	
予算区分													会計 一般会計		款 10教育費		項 05社会教育費		目 02生涯学習機会提供費				事業名 12図書館管理運営事業													
アクションプラン													<input checked="" type="checkbox"/> 該当する <input type="checkbox"/> 該当しない																							
事業概要	事業の必要性・実施の背景													<p>「公共施設総合管理計画」では、図書館は他施設との複合を図ることとされている。令和5年度から図書館機能を「かわら美術館」と「いきいき広場」の一部の居室やスペースに移転するための整備を行い、複合化・集約化の効果をかした「くらしや生き方をささえる図書館」運営を目指していく必要がある。</p>																						
	目的（何のために）													令和5年度から「かわら美術館」「いきいき広場」が持つ機能と融合した図書館事業を行うことができるようにするため。																						
	対象（誰・何を対象に）													<ul style="list-style-type: none"> ・かわら美術館（陶芸創作室） ・いきいき広場（2階ロビー、第2マシンスタジオ、こども発達B） 																						
	事業内容（手段、手法など）													<p>図書館機能を移転するために、必要な整備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・照明LED化工事 ・床・カーペット張替え工事 ・インターネット回線工事 ・家具美装等工事等（かわら美術館のみ） 																						
目指す成果（期待される効果）													<ul style="list-style-type: none"> ・図書との出会いの機会を広げるなど、「かわら美術館」「いきいき広場」が持つ機能と融合した図書館事業を行うことができる。 ・複合化により、施設の維持管理コスト等の節減を図ることができる。 																							
目標設定（なるべく定量的な目標値を記入）													目標（何をどのようにする）						達成時期（いつまでに）																	
													図書館機能移転先の改修工事を完了する。						令和5年3月																	
令和4年度													事業費（経費）			財源内訳（単位：千円）																				
													12,464 千円			国庫支出金			県支出金			地方債			その他			一般財源								
																			9,300			3,100			64											
事業費積算内容													<ul style="list-style-type: none"> ・図書館機能移転先改修工事費 [内訳] ・照明LED化工事 4,675千円 ・床・カーペット張替え及び家具美装等工事 7,036千円 ・インターネット回線工事 753千円 																							
令和4年度													4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
													第1四半期				第2四半期				第3四半期				第4四半期											
事業実施スケジュール																																				
予算書及び予算説明書該当ページ													225ページ																							

主要・新規事業等

事業名等	生涯スポーツ推進事業（スポーツ施設改修工事費）【新規】											
担当グループ	こども未来部文化スポーツグループ											
総合計画区分	基本目標	Ⅱ 学び合い 力を合わせて豊かな未来を育もう					個別目標	(3) 学び・文化・スポーツの輪を広げ、まちのチカラを育みます				
予算区分	会計	一般会計	款	10教育費	項	6保健体育費	目	2生涯スポーツ費				
アクションプラン	事業名: O1生涯スポーツ推進事業											
	<input checked="" type="checkbox"/> 該当する <input type="checkbox"/> 該当しない											
事業概要	事業の必要性・実施の背景	「公共施設総合管理計画」に基づき、体育センターを廃止・解体した。解体後の跡地について、隣接する碧海グラウンド・碧海テニスコート・武道館の駐車場と一体的に利用することにより、スポーツ施設利用者の利便性の向上を図る。										
	目的（何のために）	スポーツ施設の利用者（市民）の利便性向上のため。										
	対象（誰・何を対象に）	碧海町スポーツ施設駐車場（旧体育センター跡地）										
	事業内容（手段、手法など）	旧体育センター跡地を隣接する駐車場と一体利用するための整備を行う。アスファルト舗装工事、屋外照明灯など電気設備工事、排水工・防護柵等附属施設工事										
目指す成果（期待される効果）	既存駐車場と一体的に整備することにより、駐車台数の増加および新たに身障者用駐車スペースや大型車両スペースを確保し、誰もがスポーツのできる環境整備を図ることができる。											
目標設定（なるべく定量的な目標値を記入）	目標（何をどのようにする）										達成時期（いつまでに）	
	駐車場整備工事の完了										令和4年8月	
事業費積算内容	事業費（経費）		財源内訳（単位：千円）									
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源					
	25,456 千円				19,000	6,400	56					
		・スポーツ施設改修工事費 25,456千円										
事業実施スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
			改修工事									
予算書及び予算説明書該当ページ		233ページ										

